

製品名: DPF2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86421**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:44 kDa; Observed MW:44 kDa

抗原情報

遺伝子名	DPF2
別名	REQ; UBID4; ubi-d4
遺伝子 ID	5977
SwissProt ID	Q92785
免疫原	ヒト DPF2 の合成ペプチド

背景

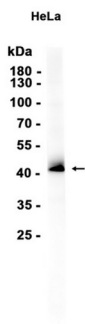
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ジンクフィンガー様構造モチーフを特徴とする d4 ドメインファミリーのメンバーで

す。このタンパク質は、生存因子の枯渇後のアポトーシス応答に必要な転写因子として機能します。造血細胞の急速な増殖とターンオーバーを制御する役割を果たしていると考えられます。この遺伝子は、多発性内分泌腫瘍症 I 型（副甲状腺、膵臓、および下垂体の多発性腫瘍を伴う遺伝性癌症候群）の候補遺伝子と考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

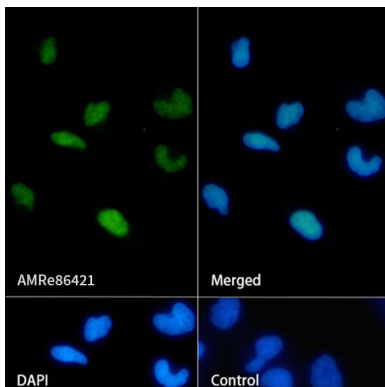
研究分野

-

画像データ



DPF2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe86421 で DPF2 を標識した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。